

VOL.14

2025.11.17発行

ハシダタイムズ

気になるあの工場に潜入!

Vol. 5



霧島工場が扱っているのは、半導体や光通信関連の精密加工部品。中には0.5mmという極小の製品もありながら、全数外観検査で高品質を維持しています。今回はミクロン単位の精度を追求する霧島工場の強みや、さまざまな改善活動について、D.Mマネージャーにお話を伺いました。

0.001mmの精度を追求するスペシャリスト集団 霧島工場編

私が紹介します!



霧島工場 マネージャー

D.M さん



霧島工場

半導体・光通信関連の「超精密加工」に特化

メインで製造しているのは、半導体・光通信関連の精密加工部品です。他の工場と異なり、製品サイズが非常に小さく、中には0.5mmほどのものもあります。高品質を維持するため、全製品の外観検査を行っているのが特色です。機械はCNC自動旋盤やワイヤー加工機、マシニングセンターなど、小型の切削加工機を中心に約60台が稼働しています。



工場全体の雰囲気

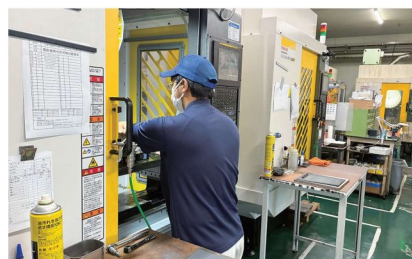
若く真面目なメンバーたちが活躍する職場

現在の人員は65名。平均年齢は約40歳で、他の工場と比べて若い方が多いかもしれません。皆さん製品へのこだわりが強く、顕微鏡でしか見えないような微細な傷や汚れにも注意して作業にあたっています。とにかく細かい作業が求められるためか、良くも悪くも、とにかく真面目なメンバーが多い印象です。

霧島工場の強み

0.001mm単位の製造精度と品質保証力

私たちの一番の強みは「製造精度」です。たとえば半導体関連の部品などは、0.001mm単位の精度が求められるものも。精度と品質保証体制は、グループ内でもトップクラスと自負しています。この技術力は、上司とマンツーマンで指導を行い、熟練者のノウハウを若い世代にしっかり伝えていくことで維持・向上させています。



霧島工場オリジナルの取り組み

01 工具の見直しによる経費削減

現場が主導し、消耗品である切削工具の見直しを行いました。品質を維持できる安価な代替メーカーを探すため、さまざまなメーカーの製品を取り寄せて検証を実施。その結果、工具の購入費を月額で万円削減することに成功しました。

02 プログラムとジグの改善による無人化

生産性をさらに向上させるための無人化も、大きな取り組みの1つ。特にワイヤー加工機では、プログラムとジグ(固定具)を変更し、一度に加工できる数を増やしました。高精度に対応できるジグが完成したことで、土日の1.5日間については無人で機械を動かせるようになっています。

03 材料の「使い方」の工夫

高額な材料を扱うため、無駄を減らす努力も継続しています。これは買い方の工夫ではなく「使い方」の工夫です。材料を機械に固定する方法を改善し、廃棄となる箇所を可能な限り少なくすることで、1つの材料から切り出す製品の量を最大化しました。

04 月1回の巡回パトロール

安全衛生活動にも力を入れており、グループで委員会が発足する以前から、工場単体で継続しています。中でも特徴的なのは、毎月1回行う巡回パトロール。各部署から選出された委員が、自分の所属以外の部署をパトロールすることで、新鮮な視点で危険箇所などをチェックします。これにより、毎月10件以上の改善点が見つかっています。

今後の目標

工場としての目標は、純利益を10%以上アップし、円を達成することです。そして目標達成に不可欠なのが、「人材教育」だと考えています。工場のキャパシティを上げるため、まずは熟練の技術を若手に伝承していくことが重要。さらにポリテクセンター(職業能力開発促進センター)の講習なども活用し、毎年10名ほどが基礎知識の底上げを図っています。

Check it!

霧島工場への質問はここから!



密着! M.Tさんの A day in the life of 臨機応変な1日

北大阪工場でチームリーダーを務めるM.Tさん。その1日に決まったスケジュールはほとんどありません。お客様第一主義を貫き、品質最優先の精密加工を支えるため、状況に応じて常に最善の判断を下しています。多忙な業務をこなしながら「着手の早さ」を意識する、水flowさんの1日の動きに迫りました!

北大阪工場
チームリーダー
M.T さん

My Rules

仕事で大切にしている「マイルール」

マイルールは、どうすればお客様に喜んでもらえるかを常に考え、最善の選択・判断を行うことです。北大阪工場では、大手セラミックスメーカーから支給された材料に、サンドブラストで精密な加工を施し、付加価値をつけてお客様にお返ししています。この製品が使われる半導体製造のプロセスは、高い精度と安定性が求められるため、何より品質が最優先。お客様第一主義と、高いクオリティの製品を作り続けることの2つが、私の仕事の軸となっています。

お客様第一主義と
品質最優先

M.Tさんの1日のスケジュール

8:30 始業、朝礼

朝はやや余裕を持って出社し、メールチェックから1日を始めます。朝礼ではその日の物量や、お客様からの予定変更指示などをチームで確実に共有。加工スケジュールの管理を徹底し、メンバーに的確な指示を出すことを心がけています。

毎朝行っているミーティング



9:00 業務開始

日中は窓口としてお客様とやり取りを行うほか、最近では工場全体の作業環境や設備備品など、加工以外の管理業務も増えました。特に意識しているのは「着手の早さ」です。個人的に、仕事早い人は「手が早い」のではなく、「取り掛かるのが早い」のではないかと考えています。



現場で後輩・部下に対し指導を行っている

12:00 昼休憩

13:00 午後の業務開始

基本的には午前中と同じく、打ち合わせと現場業務の繰り返しです。「何時に何を行う」というルーティーンはなく、状況に応じて柔軟な対応を心がけています。

17:20 終業

トラブルを乗り越えた印象的なエピソード

グループの力で乗り越えた品質トラブル

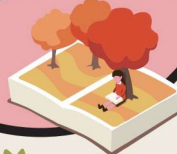
2020年10月、設備の電気部品が故障し、お客様から預かった高額な製品が不良になってしまったことがあります。再発防止のため、考えられる対策をすべて盛り込み、さらにグループ会社である尼崎工場と千秋技研にも協力を要請。このとき、ハンダ技研工業グループの一員で良かったと心から思えました。ご迷惑をおかけしたお客様には、その後1年間ほど状況を報告し続け、誠心誠意対応することで、信頼を回復できたと考えています。

チームへの想いと、社員の皆さんへのメッセージ

のびのびと楽しく 仕事をしていただくために

チームリーダーとして、仕事上の責任はすべて自分にあると思っています。その上で、メンバーにはできるだけのびのびと仕事をしてもらいたい。そのため、何かあっても叱ることなく、温かくフォローするよう心がけています。難しい要求にも応えてくれるメンバーには、本当に感謝しています。社員の皆さんへ伝えたいのは、「充実したプライベートがあれば良い仕事はできない」ということ。逆もまた然りで、仕事うまくいかなければ、プライベートも充実しません。仕事は大変なことも多くありますが、お互い頑張っていきたいでしょう。

エンタメの秋!



私がオススメする○○

秋の夜長を豊かにする社員オススメのエンタメをご紹介します! 熱いプロ野球トークから、非日常を味わえる優雅な観光列車まで、個性あふれる「推し」への愛が詰まったメッセージは、きっとあなたの心を引くことでしょう。ぜひ、コミュニケーションのきっかけにしてみてください。



生産事業チーム サブリーダー

S.M さん



私のオススメの YouTube は『ダゲアウト!!!』『上原浩治の雑談魂』『ピカイチ名古屋チャンネル』です!



この3つのチャンネルは、プロ野球のOBやプロ野球に携わった方々が繰り広げるトークバラエティです。ゲストの方たちが語るのとき実は……、あのプレーには経緯が……といった、試合を観ているだけでは知ることができないトークが面白く、興味深いチャンネルです。

POINT! ゲストの学生時代の苦労話などを包み隠さず語るのが、このチャンネルの醍醐味。特にスパルタで知られる学校の話は笑えます。最近、夜も長くなり、寒さが増してきました。番組自体15~20分と短いので、布団にくるまって観るのも良いのではないのでしょうか。



私のオススメの観光列車は JR東日本 新潟エリアの観光列車 「越乃Shu*Kura」「海里」です!

全国の鉄道会社には、「乗ることそのもの」を目的とした観光列車が数多く存在します。その中には車内設備のデザインや車窓の美しさ、乗車中のイベントなどで乗客を楽しませてくれるものもあり、エンタメの1つとして楽しめます。

POINT! 車内販売で地域の名産品などを味わいながら、列車からの景色を楽しむのがオススメ。普段何気なく利用している路線でも、景色が違って見える場合があり、非日常感を味わうことができます。移動手段としての役割が強い鉄道ですが、観光列車を利用して、目的地に至るまでの時間を楽しんでみるのはいかがでしょうか。



株式会社キオ 設計部

T.K さん

社長の小部屋 vol.4

社長のオススメする1冊は

キングダム

世界史を忠実に再現し、はじめて中華統一を目指し、後の秦の始皇帝となる大王と、天下の大將軍を目指す少年の2人の物語を中心に描かれている壮大な歴史漫画です。この物語は、友情、成長、夢を追いかける熱い気持ちや努力が魅力。2025年10月時点で77巻目が発売されており、全巻コレクションしています。

私にとって、自身の気持ちを奮い立たせてくれる漫画です。大王や少年のキャラクターを自分に重ね合わせ、大きな決断をするときの勇気や厳しい局面でも諦めない気持ちを呼び起こしています。映画化もされているため、ぜひ観てみてください。

